

## ■ マスコミで第一報を知った職場の人たちに動揺が走っている

# 1、職場には、不安、落胆が蔓延しています (職場の反応)

### 職場の声

#### 【整備現業】

- 賃金の5%カット、厚生年金と健康保険の負担比率変更で手取りはかなり厳しい来年は業績一時金はなく、夏冬一時金も無しかもしれないと思うと不安
- 管理職は8%カット
- 来年は55年入社が嘱託に。賃金さらに厳しいのでは
- ETCのパートは今のところ辞めさせられていない
- 職場(含むETC)はあきらめが強い。これで雇用が守られるなら我慢するって雰囲気
- こうなったのも経営の見通しが甘いせいだ。あれだけ借金したら当然賃金は戻らない
- 10月から始まった帰休が、仕事がないために11月は4日しか出勤せずあとはみな帰休だった
- 給料は普通にもらえていた
- 来年3月以降の契約はないのではとかなり不安
- 冬の一時金が無いのは痛い
- 自分はもう退職なので残った人が可哀そう
- 賃金は5%減額、一時金も年末は0。健保・年金の負担率変更。これで自分は、比率の変更で約3万円減、5%減額でこれも3万円弱減、トータル約6万円の減額になる
- 職場の受けとめは全体的にしかたないのかなー。自分の付き合いのある人は、多くは雇用延長者なので元々賃金が低いので諦めムード  
ETCの組合員も諦め(厚生年金比率健康保険比率は関係ないので)
- 会社から説明があった日、何人かで話しをする姿が見られた。提案内容について話しをしていたのかもしれない？
- 会社説明後、職場で意見を聞かれた。職場に不安があるので、会社(ANA)は来年度、黒字にすると言っているの、私たちの生活もどうやって回復させるのか、具体的に戻すのかを示してほしい、そうすれば、不安もなくなる、と話した。聞いている人はうなずいていた
- 雇用延長者は、それでなくても給料を下げられているのに、一時金なし、給料カットはひ

どい。でもこの状況じゃしかたない

- ETC よりも ANA の人達の方が、ショックが大きいようだ。
- 100万円の融資は結局、返さないといけないから・・・(暗い感じ)
- 仕事があるだけでもいいです
- 雇用延長者などのベテラン層は賃金を下げられても会社のために働いているのに、また賃金を下げることには不満がある。しかし、この状況では、どうしようもない、しょうがないという感じ。しかし、昔の労働組合の存在を知っている層なので労組はどうするんだろう、という思いもあるようにも感じられた
- あまりにもひどい状況に会社の状況はよく理解でき、どうしようもない仕方がないというあきらめ感を強く受けた。しかし、生活にも目を向けて何とかなるものなら何とか頑張ってほしい、という希望を感じた

## 【CA の声】

- 乗務便の客がその後感染となり、その乗務 CA 全員 14 日間自宅待機という例が増えている
- もうコロナにかかっているのではないかと自分も思うくらい CA の感染リスクは高い。
- 乗務日数が少なく家にずっといる。「うつ気味」が増え、「うつで休業」も出ている。
- 希望退職を募るといっても、辞める人は少ないのでは。そうなるとう強制的な動きもあるのではと不安が広がっている。
  
- 会社は「解雇はしません」と言っているが、職場では雇用不安がある。
- 乗務手当保障がなくなったので、月に 10 万円ほどダウン、生活がこんなに苦しくなるとは思わなかった。
- マンションのローンは高く、今後の不安がある。もうフライトが 2 ヶ月くらい無い。
- 知らされていなかった CA の縫製支援は、いきなりマスコミ発表で戸惑いがあった。最初に社員に知らせてほしかった。
  
- 今後給料がこれ以上下がると厳しいかな。希望退職制度の他に、キャリアチェンジとかの制度が出てるけど、チャレンジしようと思えない。
- 給料削減や補助金がなくなるとかでもっと減ったら生活もキツイ。年齢的にもこれくらいいしかもらってないのかと将来的にめっちゃくちゃ不安だから転職するしかないかなって言う気持ちが強い！  
かと言って、希望退職もリスクすぎて出来ないし、副業も条件厳しすぎて出来ない。
- 今後生活に支障が出てくるなって不安に思う！副業も事実上できないことがわかったから、将来を考えると転職するしかないのかなと思っています。

- 仕事としてのスキルアップも、思うように仕事ができないのがネック。
- お金は普通に少ない！副業できたとしても減った分しか取り戻せない。会社はせこい！
- コロナ前から少ないとは思っていた。労働量と給料は見合っていないって。
- 個人的な意見で、動機や先輩と話している感じで上には絶対届かないだろうなあと感じていたから、こういう風に話を聞いてもらえる場があるのはとても嬉しいし、ぜひ届いてもらえたらいいな！という気持ち。個人的に兼業は、多分出来ません。

## 【ANA のグランドハンドリング（羽田）を担う方々の声】

グラハンの職場では、アルバイトやパート、2次3次の下請け労働者が雇用調整で一時帰休や、辞めていっている人などがいる、状況になっているようです。

- 国際線が1割程度、旅客担当は国際と国内では違いがあり、国際は一時帰休の人が。ランプは国際国内を包括しているため人員の回しが効いているので差が出ない。
- トーイング作業などではスキラーが超忙しくなっている。駐機している飛行機の移動が頻繁にあるためです。JALのグラハンを担当しているJGSでも羽田で1日170機移動させているという状況です。
- 便数が減っている割には、機材損傷・誤送など多く発生しているので心配です。
- 生活面では、残業できないし、手当が減って減収、賃金カット、不満や不安が渦巻いています。しかし、声の出ない異様な雰囲気にもなっています。それは、アイポットで作業指示がなされ、人件費の削減提案の説明なども同様、見たくない人は見ないし、顔つき合わせて説明するなど、ほとんどの職場でないという状況で、質問したり、声をあげる場がないからかもしれませんね。
- 若い人が、手元に現金がないと不安だから20万、50万の無利子融資を借りています。